



血友病 HIV 感染被害者の「長期療養と加齢」九州シリーズ 9



長期療養とリハビリ検診会

自分の関節を正しく理解し、維持・向上につなげましょう！

血液製剤により血友病患者の QOL は向上し、仕事や旅行が普通にできるようになりました。しかし、年齢とともに関節の具合が悪くなり、階段の昇り降りがつらい、足の爪を切るのに苦勞する、早く歩けなくて信号が渡りきれないなど、日常生活にも不便が出てきます。関節機能の維持向上のためには、自分の関節の可動域や筋力の状態をしっかりと把握し、そして適切なリハビリにつなげることが大切です。そのためのリハビリ検診会を各地で行ってきました。

九州地区でのリハビリ検診会は、各県を巡回する形式で行っており、これまで福岡、大分、熊本、宮崎、沖縄で開催しました。今年は、鹿児島での開催となります。当日は鹿児島大学病院のスタッフを始め、国立国際医療センターや九州医療センターのスタッフも参加します。日常生活の動作やリハビリについて相談する良い機会ですので、是非ご参加ください。

日 時：令和 8 年 12 月 5 日（土）13:00～16:00（受付 12:00）

*受付終了後はこちらでご用意している昼食をとりながら、
検診開始までお待ちいただきます。

場 所：鹿児島大学病院 A 棟 2 階内科外来待合室

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

東側玄関（休日も出入り可能）から入り、総合案内付近のエスカレーター又はエレベーターで 2 階へお越しください。移動の経路には案内の張り紙を掲示しております

***参加のお申し込みや会場へのアクセスは裏面をご確認ください。**

スタッフ：＜施設＞鹿児島大学病院、国立病院機構九州医療センター、国立健康危機管理研究機構
国立国際医療センター、はばたき福祉事業団スタッフ

＜職種＞リハビリテーション科医師、理学療法士、作業療法士、義肢装具士、歯科医師、
歯科衛生士、血友病/HIV 診療科医師、HIV コーディネーターナース、ソーシャル
ワーカー、薬剤師、心理士、管理栄養士

プログラム

13:00-13:05 **開会の挨拶**
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 リハビリテーション医学
教授 下堂 蘭恵 先生

13:05-15:25 **身体機能評価、リハビリ等個別相談、歯科検診**
筋力/可動域測定、歩行チェック、リハビリスタッフによる運動指導や
装具の個別相談、各職種による療養に関する個別相談
歯/歯肉等の健康状態チェック

15:55-16:00 **閉会の挨拶**
国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター
センター長 南留美 先生

当日は…

- ・動きやすい服装でお越しください。 ・マスク着用をお願いします。
- ・念のため凝固因子製剤を注射してからお越しください。
- ・検診会当日、体調がすぐれない等で急遽参加を中止する場合や、スタッフへ連絡が必要になった際には九州医療センタースタッフ直通携帯電話 080-8567-1275 にお電話ください。



●お問い合わせ先：社会福祉法人はばたき福祉事業団 TEL：03-5228-1200 / FAX:03-5227-7126/E-mail：info@habataki.gr.jp

※当日はお弁当をご用意いたします。

注文のことがございますので、参加される方は裏面のお申込書をお電話、FAX、メール等でお申し込みください。

参加申込書

参加をご希望される方は、氏名等をご記入のうえ、FAX、メール等にてお申し込みください。

また、右のQRコードからもお申し込み出来ます。ぜひご利用ください。

なお、準備の都合上、お申し込みの締め切りを **11月20日（金）** とさせていただきます。

お申し込み先：社会福祉法人はばたき福祉事業団 事務局

FAX:03-5227-7126 / E-mail:info@habataki.gr.jp



「長期療養とリハビリ検診会」に参加します

●氏 名：

●当日聞きたいことなどございましたら、ご自由にお書きください。

鹿児島大学病院へのアクセス



車の場合、国道 225 号線(谷山街道)を通り、「大学病院入り口」交差点(南日本銀行がある)から入る、市電、JR の線路を渡って、左折、道なりに坂道を登る。坂道の上の交差点を直進。もしくは「脇田橋」交差点(フォルクスワーゲン鹿児島がある)から入り、宇宿地下道を抜けて信号左折。道なりに坂道を登る。坂道の上の交差点を直進。



A 棟-1F

東側玄関（休日も出入り可能）から入り、総合案内付近のエスカレーター又はエレベーターで2階へお越しください。詳しくはQRコードでご確認ください

